

新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会会議録（H24第6回）

日 時：平成25年2月5日（火）13：30～15：10

場 所：市役所3階 応接会議室

出席者（敬称略）：新居浜市議会（大石）、いはいま環境市民会議（近藤）、新居浜環境カウンセラー交流会（眞鍋）、新居浜建設業協同組合（飯尾）、新居浜市食生活改善推進協議会（秦）、新居浜市女性連合協議会（野村）、新居浜市消費生活改善推進協議会（岡山）、新居浜市連合婦人会（續木）、愛媛県トラック協会新居浜支部（宝田）、四国電力（株）新居浜支店（石川）

欠席者：新居浜商工会議所、新居浜市連合自治会、新居浜市PTA連合会、新居浜市老人クラブ連合会、新居浜市農業協同組合、いしづち森林組合、新居浜市公民館連絡協議会

傍聴人数：なし

事務局：曾我、藤田、小松、河端、青野、吉岡、中西

課長

それでは、定刻が参りましたので、新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会を開催させていただきます。

まず、配布資料の確認をさせていただきます。

【 配布状況確認 】

それでは、お手元にお配りしております会次第に従いまして、進めたいと思います。

部長

市の体制も新しくなり、新市長の公約の中にも地球温暖化対策の推進がございますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

平成24年度につきましては、今回は最後の幹事会となりますので、活動項目の個票につきまして、現在までの取組状況や幹事の皆様から頂いた意見の取りまとめを行っております。今回、追記した内容は、朱書きしておりますので、ご確認ください。

それでは、活動項目個票について事務局から説明をお願いします。

<事務局より、活動項目個票について説明>

部長

事務局の説明に補足をさせていただきますと、レジ袋削減推進協議会において、現在協定を結んでいただいていない3事業者に参加の要請をしており、協定締結につきましては、今年6月末までには先進地の事例なども参考に、法的な検討も含め最終結論を出したいと思っております。

当協議会におきましても、平成25年度も引き続きマイバッグ持参推進キャンペーン等を実施していく予定で、前回の幹事会で承認いただいておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

それでは、事務局から説明のあった内容につきまして何かご質問はございませんか。

眞鍋

6月末までにどういった結論を出すのでしょうか。

部長

6月末までに3事業者が協定に参加できるかどうかの回答をいただき、参加できない場合は、協定の見直しや条例化といったことも含めて、仕切り直して検討を行いたいと考えています。

岡山

3事業者が協定参加に踏み切れない理由は何ですか。

部長

サービスとして、レジ袋を配布しているの、レジ袋の料金をもらうことに対し抵抗があるのだと思います。ポイント制や、キャッシュバックを行っている事業者等もあるので、無料配布中止に参加できない場合は、再度協定内容の見直し等も含め検討したいと考えています。

飯尾

先進地の条例の内容はどういったものなのでしょうか。

部長

条例については、店舗面積や配布枚数等が一定規模以上の店舗について、削減目標を設定していただき、それに対する報告を行っていただく内容になります。

新規の参入事業者についても、条例化しておけば一律に取り組みをしていただくことができます。

眞鍋

全国での先進地の状況を教えてください。

事務局

滋賀県・山口県については、県全体で取り組んでいます。近年は、県単位での取り組みが多くなってきています。

四国については、現在のところレジ袋無料配布中止しているのは、新居浜市と四万十市のみとなっています。

部長

県単位での推進については、事業者も取り組みやすいので、新居浜市からも県に要望を行っています。

眞鍋

レジ袋削減推進協議会と、当協議会とのすみ分けを教えてください。

部長

最初の取り組みとしては、ごみの減量という観点から、レジ袋が市民にごみを減量する意識をもってもらうためには最適ではないかということで、フォーラムなどを行い推進していったのがレジ袋削減推進協議会の始まりだったかと思います。

当協議会については、地球高温化防止の観点から、レジ袋が生産過程と、プラスチックごみとしての焼却過程で大量の二酸化炭素を排出しているということで、マイバッグの持参推進を呼びかけてはとのご意見があり、高温化対策地域協議会として推進しているものです。

野村

山口県の場合は、大きな事業者が賛同したので、県下でのレジ袋の無料配布中止が実施できたと聞いています。新居浜市の場合は、いくつかの事業者が賛同していないので実施が出来ていないという違いがあると思います。

新居浜市環境保全基金への寄附金については、販売したレジ袋からの売り上げと聞いていますが、平成22年度から平成23年度の金額が増えているのは、レジ袋を買った枚数が多かったという事なのでしょうか。

事務局

寄附金ですので、事業所によって、削減枚数での寄附と、売上の一部での寄附など、直接の関連はございません。

野村

マイバッグ持参推進の活動項目個票の4ページにある、キャンペーンがその施策として定着しつつあるというところは、その通りだと思いますが、「持参する人は持参する、持参しない人は持参しない」と、人も定着してきているような気がするので、今後は「持参しない人」への啓蒙がより必要になると思います。

あと、マイバッグ持参推進の活動項目個票の1ページにある活動内容の6番の「地球高温化防止の観点から、指定袋制について提言書をまとめる」については、現在どうなっていますか。

部長

マイバッグを持参していない人への働きかけとして、今年度のキャンペーンでは、マイバッグを持参していない買い物客に、マイバッグを配布し、これからの持参を呼びかけました。指定袋制、有料化の市の方針としては、ごみの減量を優先し、まずは「生ごみ」がごみ全体の40%を占めているので、堆肥化や事業所による燃料化等の検討、そして「資源ごみの集団回収」、この2点を進めて行き、その後「指定袋制」については再度検討を行うというのが現状です。

秦

マイバッグの持参推進については、市・団体が協力して活動しているので、ある程度成果が出ていると思うが、なかなか「評価」が難しいのが現状です。

市民みんなが盛り上がるように、「評価・効果」を市民に示しながら、活動内容を改善していただきたい。

續木

先程、秦委員さんからもご意見がございましたが、キャンペーンは大変大事だと思います。でもそれと同時に、マイバッグ持参の目的を把握していない市民の方への広報も、市政だより等で行う必要があると思います。

秦

資料4の1ページの活動項目の6番のエコクッキングについては、冊子の作成も検討していただきたい。

また、市のロビー展において、当協議会の活動内容を展示してはいかがでしょうか。

部長

市のロビー展については、活用を検討いたします。

續木

これは、お願いですが、集団回収の倉庫について各校区に1つぐらいは設置していただきたい。

眞鍋

集団回収等については、当協議会を利用する活動を検討いただきたい。

部長

検討させていただきます。

次に、協議会の幹事団体様をはじめ、多くの企業・団体様のご協力により、昨年11月18日に開催いたしました「にいはま環境広場」につきまして、ご報告させていただきます。それでは、「にいはま環境広場」について、事務局から報告をお願いいたします。

<事務局より、にいはま環境広場について報告>

部長

それでは、「にいはま環境広場」につきまして、ご意見などございましたらお願いいたします。

秦

日程につきましては、他の行事と重ならないようお願いいたします。

部長

今回は、市制75周年記念事業として「にいはま環境広場」を開催しておりますので、毎年開催は難しいと思いますが、記念事業開催の際には、皆さんの意見を参考にさせていただきたいと思っております。

さて、ここからは平成25年度事業について、ご協議いただきたいと思います。

エコドライブ事業についてですが、運転免許保有者に対し、エコドライブの呼び掛けをダイレクトに行うため、警察署において実施している免許更新時の講習にて、エコドライブ普及促進のチラシ配布及びアンケートを実施する予定としております。それでは、事務局から説明をお願いします。

<事務局より、エコドライブ事業について説明>

部 長

来年度のエコドライブ事業につきまして、何かご意見があれば、お願いいたします。

飯 尾

このエコドライブDVD講習の時間はどのくらいですか。また、DVDのみの研修ですか。

事務局

DVDについては30分程度で、その後少し内容についてお話をさせていただいております。講習時間はトータルで1時間程度です。

飯 尾

我々の建設業関連であれば、安全協議会があり、DVDを貸与してもらえれば、そういった定期的な会に合わせて実施することも可能です。

部 長

そういった場面を利用させていただいて、DVD講習の普及を図りたいと思います。是非、会議・研修会等の情報を寄せていただければと思います。

その他、ご意見はございませんか。

それでは、平成25年度のエコドライブ事業につきましては、この案で進めさせていただきます。

次に、平成25年度総会についてです。

次回の平成25年度総会につきましては、6月30日（日）に市民文化センター中ホールにおいて開催する予定としております。

先のことではありますが、総会には各団体長さんの出席をご予定下さいますよう、お願いいたします。

また、総会の開催時刻が午前になるか午後になるかですが、講師の都合により決定いたします。次回の幹事会ではお伝えできると思いますので、よろしく申し上げます。

次に、総会記念講演における講師についてですが、前回の幹事会において、講師にお心当たりのある方は年末までに事前にご連絡いただく予定としておりましたが、特にご提案等ございませんでしたので、事務局から、1案の赤星たみこ（あかぼしたみこ）さんと、2案の桂文喬（かつらぶんきょう）さんを提案させていただきます。

それでは、事務局にて講師案の説明をお願いいたします。

<事務局より、講師案について説明>

部 長

ありがとうございました。

事務局からの提案について何かご意見があればお願いいたします。

眞 鍋

講師の選定については、同じパターンばかりなので、違うパターンでの講師の選択はできませんか。

事務局

総会講師につきましては、以前事業評価を幹事会の皆様にしていただいた中で、総会の講演テーマについては、今まで実施していない「ごみの減量」をテーマにした講演をとのご意見がございましたので、今回、このお二方を選定させていただきました。

秦

私も実践しようというような気持ちになる事例発表を取り入れてはいかがでしょうか。

岡 山

どうして成功したのか等、先進地事例を発表していただいてはどうでしょうか。

秦

事例発表だけでは集客は見込めないなので、講演と事例発表を組み合わせてはいかがでしょうか。

部 長

それでは、講演と事例発表等の組み合わせで、次回総会は実施させていただきたいと思います。それでは、講演講師についてはどちらの方がよろしいでしょうか。

秦

経費的なものを考慮して決定してはいかがでしょうか。

近 藤

講演については、集客重視で考えられてはいかがでしょうか。また、総会もありますので、講演時間や事例発表時間についても、あまり長時間にならないようにする必要があります。

部 長

それでは、皆様からのご意見を総合いたしまして、講演会の講師につきましては、第2案の桂文喬さんに決定させていただきます。また、事例発表者につきましては、事務局において決定させていただいてよろしいでしょうか。

<了承>

部 長

ありがとうございました。

次に、平成25年度総会の参加依頼についてです。

総会前の幹事会で、一覧表にあるチラシの枚数を各団体に用意する予定にしておりますので、枚数の過不足等、ご意見がございましたら、よろしく願いいたします。

<意見なし>

部 長

ありがとうございました。

それでは、次回幹事会までに、チラシを用意させていただきます。

それでは次回の幹事会ですが、当初の年間スケジュール通り、平成24年度の幹事会は、回で最終となります。次回は、年度初めの4月19日（金曜日）、4月22日（月曜日）、4月23日（火曜日）いずれかの午後1時半から開催したいと思います。

先のことですが、現時点でご都合の悪い日が分かっている方はおられますか。

それでは、改めて事務局よりご案内させていただきます。

委員の皆様には、長時間に渡りご討議いただき、大変ありがとうございました。平成24年度第6回幹事会は、これもちまして、閉会いたします。